

事業所名

伊東市立さくら園

支援プログラム

作成日

7年

2月

20日

事業所理念		明るくいきいき活動できる子					
支援方針		できることをふやそう 食事、排泄、着脱、清潔など 身近の自立に向け、個々のペースに合わせて進めていきます。 ゆたかなあそび あそびや活動を通して、見る・聞く・身を動かすことをたくさん経験し、心を豊かにし、運動機能の発達を促します。 人とのかわり 保育者や友だちと安心して過ごす環境を作り、人間関係を広げていけるよう支援します。					
開所時間		9時	00分	17時	00分	送迎実施の有無	あり <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">なし</span>
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	食事、排泄、睡眠、着脱、身の周りを清潔にすること等、基本的な生活習慣を身につけられるように個々に合わせてスモールステップで支援を行います。 食事は園で手作りした給食を提供し、口腔内機能、感覚等に配慮しながら可能な限り個別に対応します。 健康で元気に過ごせるよう、個々の健康状態に合わせた対応と適切な支援をします。					
	運動・感覚	感覚統合の視点を取り入れたサーキット（トランポリン、ハンモック、巧技台、トンネル等）で、全身を動かして取り組める活動を体験します。 水、砂、泥んこ、粘土、絵の具等の感触あそびを通して、さまざまな素材の感覚やにおい、音などを感じ五感を育み、想像力や思考力を養います。 リトミックで歩く、走る、跳ぶ運動をすることで、身体のバランスを強化し、音楽に合わせて動くことで心身の調和と発達を助けます。					
	認知・行動	視覚、聴覚、触覚などの感覚を十分に活用して、認知機能の発達を促す支援を行います。 大小、数、重さ、空間、時間、文字などの概念の形成を図り、認知や行動に活用できるよう支援を行います。 課題に向かう姿勢や力を養い、認知の発達に繋げることで、状況の変化に対応していく力をつけられるように支援します。					
	言語 コミュニケーション	相手の話の理解や自分の気持ちを伝えようとする言語の発達を促し、状況に応じたコミュニケーションの支援を行います。 言葉だけでなく指差しや身振り、ジェスチャーやマカトンサイン、絵カード等のコミュニケーション手段を選択・活用し、こどもに合わせた視覚的な支援を行います。 あそびや様々な活動を通して多くの言葉に触れ、事物と言葉がマッチングできる環境づくりをします。					
	人間関係 社会性	アタッチメント（愛着）の形成と安定、あそびを通じた社会性の発達、自己の理解と行動の調整、仲間づくりと集団への参加の支援をします。 環境に対する安心感、人に対する信頼感、自分に対する自己肯定感を育みます。 富士見保育園との交流を持ち、“模倣” “ごっこ遊び” “協同遊び（ルール）” 等を通して社会性の発達を支援します。					
家族支援		子育てに関する困りごとに対する相談援助。こどもの成長の共感・確認。 家族に対する支援場面を通じた学びの機会の提供。 行事を通して、保護者同士のつながりや情報交換、交流を深められるようにします。			移行支援		ライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行に向けた準備。 （富士見保育園との交流保育） 移行先（保育園、幼稚園、学校）との情報の共有
地域支援・地域連携		関係機関との連携（保健、医療、福祉、教育）。 地域の幼稚園や保育園に就園している園児への支援（さくらんぼ教室） 未就園児やさくら園への入園を希望している親子への支援（べんぎん教室） 母子保健の支援事業（リトルキッズ・トゥインクル）への参加。			職員の質の向上		発達特性と支援の手立てについて研修等で学び専門性を高めます。 支援の中での発達の気付きや変化を職員間で共有し、積極的にケース会議を実施します。
主な行事等		富士見保育園との合同行事：親子遠足 交通教室 たのしいつどい 合同運動会 秋あそび もちつき クリスマス会 お正月遊び お店屋さんごっこ 豆まき お別れ会 さくら園単独行事：保育参観 料理教室 お楽しみ会 お別れ遠足 父母会					